

土木森林環境委員会会議録

日 時 平成22年10月7日（木） 開会時間 午後5時58分
閉会時間 午後6時18分

場 所 第1委員会室

委員出席者 委員長 棚本 邦由
副委員長 丹澤 和平
委 員 深沢 登志夫 皆川 巖 大沢 軍治 望月 清賢
金丸 直道 安本 美紀

委員欠席者 岡 伸

説明のため出席した者

県土整備部長 小池一男 理事 河西邦夫 県土整備部次長 酒谷幸彦
県土整備部技監 山本 力 県土整備部技監 上田 仁
総括技術審査監 樋川和芳 県土整備総務課長 末木正文
道路整備課長 野中 均 道路管理課長 丸山正視 治水課長 井上和司

森林環境部長 中楯幸雄 林務長 岩下正孝 森林環境部次長 山本正彦
森林環境部技監 深沢 武 森林環境総務課長 深尾嘉仁
治山林道課長 岡部恒彦

議 題 第86号 平成22年度山梨県一般会計補正予算第1条第2項歳出中土木森林環境委員会関係のもの及び第2条繰越明許費の補正中土木森林環境委員会関係のもの

審査の結果 議案については、原案のとおり可決すべきものと決定した。

審査の概要 はじめに別紙着席表のとおり議席の指定を行い、午後5時59分から午後6時13分まで県土整備部関係の審査を行った後、休憩をはさみ、午後6時14分から午後6時18分まで森林環境部関係の審査を行った。

主な質疑等 県土整備部関係

※第86号 平成22年度山梨県一般会計補正予算第1条第2項歳出中土木森林環境委員会関係のもの及び第2条繰越明許費の補正中土木森林環境委員会関係のもの

質疑

（工事設計等の準備について）

丹澤委員 経済対策ということでこれまでもやってきたわけですが、こういった事業はすでに設計が終わっているのですか。

丸山道路管理課長 現在県では、橋梁の長寿命化対策を計画的に進めるために設計をしております。設計のストックがありましたので、このような経済対策があったときにも計画を前倒しして実施することが可能だったわけでございます。防災につきましても、危険箇所等は防災点検に基づいて設計を進めておりますので、対応できる範囲で実施することにしましたものです。

丹澤委員 私が地元で色々お願いをすると、設計がしてありませんとか、用地がありませんといったことで、すぐに取りかかれないんですね。だから測量費や設計費を事前にストックしておかないといけませんね。これからも経済対策事業があると思うので、すぐ間に合うような対応がとれるように、工事費だけでなく、そういったものも予算措置しておいてもらいたいと思います。

丸山道路管理課長 通常事業の県単独費で対応するようなところも、こういった補正予算で国補事業として前倒しで実施できることによって、県単独事業費が浮いてきますので、そういったものを設計に回して準備するといった対応を取っています。

丹澤委員 ぜひ、ストックしておいていただかないと、いざというときに間に合いませんから。毎年所長や次長が変わり、毎年同じ事を言わなければならない。その地域の問題点を把握しておいて、次に予算がついたらこれをやるというように、順次、設計をストックしておくような体制を取っていただきたいです。

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

主な質疑等 森林環境部関係

※第86号 平成22年度山梨県一般会計補正予算第1条第2項歳出中土木森林環境委員会関係のもの

質疑 なし

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

その他 ・ 委員会報告書の作成及び委員長報告については委員長に委任された。

以 上

土木森林環境委員長 棚本 邦由